

取扱説明書

警告 ご使用前に必ずお読みください。

このたびはコテライザー ハンディプロをお買い上げいただき誠に有り難うございます。本品はボタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止するため、使用方法、注意事項を良く読んで理解してから使用してください。また、この取扱説明書は必ず保存してください。

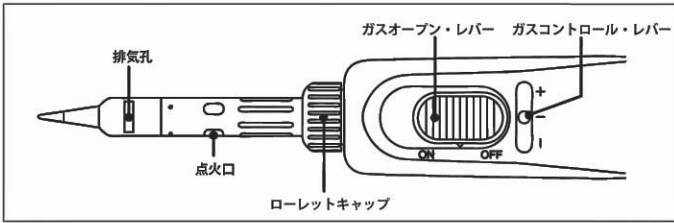
●ご使用上の注意●

- ① ガス注入は火気のある所では行わないでください。
- ② 換気の悪い場所では、使用しないでください。
- ③ 電気ゴテ用の筒型コテ置台を使用しないでください。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。
- ④ あやまって落としたり、ぶつけたりして強いショックを与えた場合は製造元サービスセンターに御相談ください。
- ⑤ 燃料には必ず当社の純正ガス（工業用無臭液化ボタンガス）を使用してください。
- ⑥ 作業の中断または、使用後は確実にガスを止めてください。
- ⑦ 使用中に燃焼部分や高温金具等に手や身体を触れないでください。
- ⑧ 燃焼部分に水をかけないでください。
- ⑨ 勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないでください。
- ⑩ アルコールやアルコールベースのクリーナーでガス確認窓を拭かないでください。

●保管上の注意●

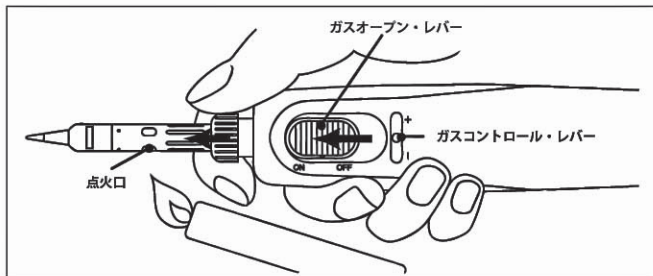
- ① 40℃以上の所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ② 車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランクルーム内の保管はおやめください。ガス圧が高くなり、火災・爆発の原因になります。
- ③ 幼児の手の届かない所に保管してください。
- ④ コテ先及びホットブローが冷えた事を確認して収納してください。

半田ゴテ・ホットブローとして使う場合



●排気孔からは、熱風が出ますので、身体や物が触れないように注意してください。

- ① ガス・コントロールレバーを中央の位置にしてからガス・オープンスイッチをONにしてガスを出します。
- ② ローレットキャップを親指で完全に押し上げたまま、図のように点火口にライター等で点火し、内部が赤熱化したらローレットキャップから指を離します。親指を離すと同時にローレットキャップは元の位置に戻り、炎が消えて、触媒反応熱のみとなります。（炎が完全に消えた状態で使用しないと、コテ先の中の触媒の寿命を縮めます。）
- ③ コテ先の温度はガス・コントロールレバーで調節します。
- ④ ご使用後はガス・オープンスイッチをOFFの位置まで確実に戻してガスを止めてください。



ホットブローとして使う場合

ローレットキャップを右に回し、コテ先を外しホットブローチップを取り付けると熱風器になります。操作方法は半田ゴテと同じです。

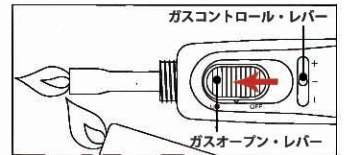
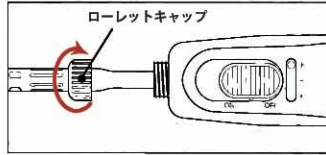
注意：ホットブローチップ先端に火をつけないでください。着火は点火口で行います。

ご使用前に

本体の透明なガス確認窓を見て、液化ガスが入っていることを確認して下さい。少ない場合は、専用のガス（品番：70-59、70-60）を図のように注入して下さい。

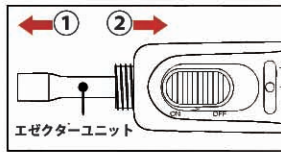


トーチとして使う場合



- ① ローレットキャップをゆるめてコテ先チップを上図のようにはずしてください。
- ② ガス・コントロールレバーを中央の位置にします。
- ③ ガス・オープンスイッチをONにしてガスをだし、先端にライターで着火します。
- ④ 作業の必要に応じてガス・コントロールレバーを回し、炎の長さを調節してください。

エゼクターの交換方法



ガスがつまった時はエゼクターユニットを交換します。

- ① エゼクターユニットの先端を持って本体に沿ってまっすぐ上に引き抜いてください。
- ② 新しいエゼクターユニットの組み込みは、カチッと音がするまで確実に本体に沿ってまっすぐ押し込んでください。（少し回しながら押し込むと簡単に組み込みます。）

こんな時どうする？

状態	原因	処理
着火しない。	① ガスが入っていない。 ② エゼクターのノズル孔が詰まっている。 ③ ガスの吐出量が多すぎる。	① ガスを注入してください。 ② 新しいエゼクターと交換してください。 ③ ガス・コントロールレバーでガスの吐出量を調節してください。
着火はするがコテ先またはホットブローの触媒が反応しない。	① ガスの吐出量が多すぎる。 ② 空気取り入れ孔を指でふさいでいる。	① ガス・コントロールレバーでガスの吐出量を調節してください。 ② 空気取り入れ孔をふさがないでください。
トーチとして使用の場合にシャープな炎が出ない。	① ガスの量が少ない。 ② エゼクターの内部に異物が付着している。 ③ 空気取り入れ孔を指でふさいでいる。	① ガスを注入してください。 ② 新しいエゼクターと交換してください。 ③ 空気取り入れ孔をふさがないでください。
コテ先またはホットブローの温度が上がらない。	① 触媒の寿命。 ② ガスの量が少ない。 ③ エゼクターの内部に異物が付着している。	① 新しいコテ先またはホットブローと交換してください。 ② ガスを注入してください。 ③ 新しいエゼクターユニットと交換してください。

オプション・パーツ

60-01-01 (コテ先)



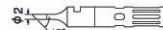
60-01-02 (コテ先)



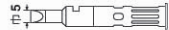
60-02 (キャップ)



60-01-03 (コテ先)



60-01-04 (コテ先)



60-01-52 (ホットブロー)



60-07U (エゼクターユニット)



専用ガス
70-59 70-60



冬季・寒冷地専用